

第206回市民の劇場

アジア映画の夕べ

柳と風 イラン=日本

日時 / 10月18日(木)
19:00~20:25
会場 / 柳ヶ瀬 CINEX 1
(290席)

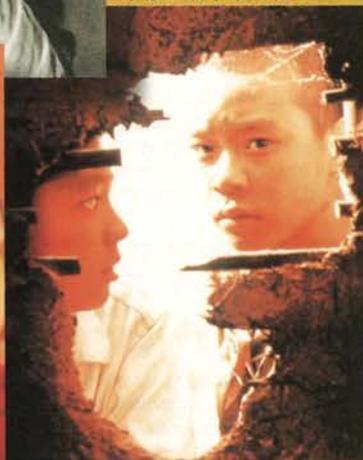


紙の花 インド

日時 / 11月8日(木)
18:30~20:58
会場 / 岐阜市文化センター 小劇場

ザ・カップ 夢のアンテナ

ブータン・オーストラリア
日時 / 12月12日(水)
19:20~20:53
☆ベマ・ギャルボ氏による講演
「チベット文化あれこれ」
時間 / 18:30~19:15
会場 / 岐阜市民会館 大ホール



スプリング・イン・ホームタウン 韓国

日時 / 9月6日(木)・9月7日(金)
両日19:00~21:01
会場 / 柳ヶ瀬 シアターベルル (130席)



最愛の夏 台湾

日時 / 10月30日(火)
19:00~20:42
会場 / 岐阜市文化センター 小劇場

枕の上の葉 インドネシア

日時 / 11月29日(木)
19:00~20:23
☆特別上映 ドキュメンタリービデオ
「映画に出たストリートチルドレン」(無料)
時間 / 20:30~21:18
会場 / 岐阜市文化センター 小劇場



あの子を探して 中国

日時 / 9月30日(日)
13:00~14:46
会場 / 岐阜市民会館 大ホール

■入場料金(全自由席)

1回券 800円
6作品セット券 3,300円
7作品セット券 4,000円

7月5日(木)から
チケット販売開始

■チケット取扱先

●全券種
岐阜市文化センター TEL058-262-6200
岐阜市民会館 TEL058-262-8111
長良川国際会議場 TEL058-296-1200
シアターベルル TEL058-262-0871
CINEX TEL058-264-7151

●1回券
チケットぴあ
サークルK
新岐阜百貨店
マーサ21
市内各プレイガイド

作品名 上映日	1回券 料金	6作品 セット券料金	7作品 セット券料金
スプリング・イン・ホームタウン (9/6)	800円	扱い なし	4,000円
スプリング・イン・ホームタウン (9/7)	800円		
柳と風 (10/18)	800円	3,300円	7/5~9/7 までの期間 限定発売
あの子を探して (9/30)	800円		
最愛の夏 (10/30)	800円		
紙の花 (11/8)	800円		
枕の上の葉 (11/29)	800円		
ザ・カップ 夢のアンテナ (12/12)	800円		
	5作品 共通 1回券		

主催 岐阜市・財団法人岐阜市公共ホール管理財団
共催 岐阜土地興業株式会社・株式会社グローバルエンターテインメント

後援 国際交流基金・岐阜県教育委員会・財団法人岐阜県国際交流センター
問い合わせ 岐阜市文化センター(TEL058-262-6200)

アジア映画のタベ

韓国	1998年	121分	9/6・7
----	-------	------	-------

監督・脚本:イ・ファンモ
 出演:イ・イン、キム・ジョンウ 他
 配給:シネカノン
 1999年 カンヌ国際映画祭「監督週間」正式出品作品
 1998年 東京国際映画祭東京ゴールド賞/ギリシャテサロニキ国際映画祭最優秀芸術貢献賞/ハワイ国際映画祭グランプリ/フランスフルール国際映画祭国際グランプリ/スイスフルール国際映画祭国際映画連盟賞/インドケララ国際映画祭最優秀主演賞

スプリング・イン・ホームタウン

あの日の君の姿。それが今、僕の道しるべ。

韓国映画史上最も多く海外の映画祭に出品され、最も多くの受賞を果たした作品。物語は少年の日記のページがめくられるように進み、戦争における人々の葛藤とそれを踏み越えようとする生命力を見事なまでの表現力でとらえていく。主人公の少年ソンミンと隣に住むチャンヒはいつも一緒にの大親友。米軍キャンプでの仕事を得たソンミンの父親に対して、チャンヒの父親は村の人々からつまはじきにされている。ソンミンとチャンヒは村のはずれにある廃屋に米兵が来るのを待ちかまへ、のぞくという危険な遊びに夢中だったが…。色鮮やかでありながら、どこか哀愁を帯びたその映像美は、まるで一片の叙情詩のよう。透明感深いメロディが画面をひきたせ、物語により一層の輝きをもたらしている。

中国	1999年	106分	9/30
----	-------	------	------

監督:チャン・イーモウ
 出演:ウェイ・ミンジ、チャン・ホエーク 他
 配給:Sony Pictures Entertainment (Japan) Inc.
 1999年 ヴェネチア映画祭金獅子賞(グランプリ)

あの子を探して

迷子救出大作戦、続行中。

世界の3大映画祭を制した巨匠チャン・イーモウの2度目のヴェネチア映画祭グランプリ受賞作品。僻地の小学校の代用教員13歳の少女ミンジが、出稼ぎに出た街で迷子になった腕白な生徒ホエークを探す姿を美しい映像とユーモアで描く、爽やかな感動作。28人の生徒と先生が、街までのバス代を稼ぐ大計画を展開。やっこのことで街に辿り着いた小さな先生だが、初めての都会でただ闇雲に探し回ることしか手段を知らない。しかし、そんな必死さを優しさと偶然が包み込み、宝石のような奇跡を生み出してゆく。生のままの感情が優しげに癒しをくれる、かわいらしく清らかな作品。

イラン=日本	1999年	85分	10/18
--------	-------	-----	-------

脚本:アッバス・キアロスタミ
 監督:モハマド・アリ・タレビ
 出演:ハディ・アリブール、アミール・ジャンファダ 他
 配給:アール・シー・エス

柳と風

めげずに走る、どこまでも走る。

イランの巨匠アッバス・キアロスタミが脚本を書き、イラン映画特有の「子どもの目」を通して、社会を鮮やかにしかし柔らかに描く手法が冴えわたる作品。もったに雨の降らない南の地方から転校してきたレザーと、教室の窓ガラスを割ってしまい、夕暮れまでに新しいガラスを入れないと退校を宣言されているクーチェキ。2人はすぐに仲良くなり、ガラス代をなかなか渡さないクーチェキの父親に代わってレザーの父親がガラス代を出してくれることに。クーチェキは父親にガラスのサイズを聞き、独りガラス屋のある村までの道のりを急ぐのだが…。クーチェキの妹との掛け合いにニッコリし、ガラス屋のおじさんとやりとりをノンカとし、強風で割れそうになるガラスにハラハラ、レザーや友達との熱い友情にジーンとする。親親終わった後には心地よい爽快感と感動で思わず足取りが軽くなるような映画。

最愛の夏

過ぎゆく夏、溢れる思い出、恋。

多感な少女のひと夏を、汗ばむような生活感、密着感の中で描いた青春映画。17歳の少女カニイは家族一目の見えない両親、知的障害を持つ弟、年老いた祖父を支えながら、明るく元気に暮らしている。おてんばなカニイも恋を夢見るお年頃、ちょっと違う自分になりたいときはカニイをつけ、秘密の想いを日記に記す。そして父親の反対をよそに、孤独な少年アベンに恋をする。しかし、その恋は思わぬ波紋をよび…。どんな運命を受け入れ、爽やかに、力強く、そして前向きに生きるカニイ。愛する人たちと過ごした忘れ得ぬ夏を大切な思い出に、彼女はまた一歩大人へと近づいてゆく。カニイの見返りを求めない献身的な愛情は、観る者を温かな感動で包み込んでゆくことだろう。

台湾	1999年	102分	10/30
----	-------	------	-------

監督・脚本:チャン・ツォーチ
 出演:リー・カンイ、ファン・チウエイ 他
 配給:ピタース・エンド
 2000年 シンガポール国際映画祭グランプリ・最優秀アジア映画賞・国際批評家連盟賞
 1999年 東京国際映画祭東京グランプリ・東京ゴールド賞・アジア映画賞/台北映画祭グランプリ・最優秀新人女優賞/台湾金马獎最優秀原作賞・最優秀編集賞・最優秀観客賞・審査員特別賞

紙の花

はかないもの。それは才能という花、恋という華。

マサラ・ムービーの要素的な香りを漂わせる、甘美な作品。グル・ダットはインド国内において、サタジット・レイと並び称され、現在でも人気を保っている伝説的な監督である。舞台はトーキーの登場に沸く1930年代のボンベイ映画界。人気監督のスレーシュは偶然出会ったシャーンティという女性に強く惹かれ、次作のヒロインに抜擢する。二人は運命で決められていたかのように、激しい恋に落ちる。そして、2人の恋の盛り上がりと同時にシャーンティはスターダムにのし上がっていくのであった。とこところで繰り返される歌と踊りの甘美な世界、そしてかなわぬ恋をする2人のどこか退廃的な姿が華麗なコントラストとなって作品を彩る。

インド	1959年	148分モノクロ	11/8
-----	-------	----------	------

監督:グル・ダット
 出演:グル・ダット、フヒダー・ラフマーン 他
 フィルム提供:国際文化交流基金
 協力:(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)

枕の上の葉

悲しく響く、子どもたちの恋唄。

ストリートチルドレンが主役の実話をもとにしたドキュメンタリータッチの作品。人間が生きてはどいうことなのか、貧困を許す社会とは…。ストリートチルドレンたちの生きざまを見つめながら、現代社会の重みを鋭くえぐる。ヘル、スグン、カンチルの3人はジョグジャカルタの路上に暮らすストリートチルドレン。3人はそれぞれ厳しい現実と格闘しながらも、彼らをわが子のように扱ってくれるアシーを「ママ」と呼んで慕い、寄り添うように生きている。彼らはいつの日か幸福になってアシーを楽させてやることを夢見ながらギターを流しや靴磨き、ペンダント作りを精一杯していた。しかし…。衝撃的なカットに視線が集中しがちであるが、実は彼らのごく日常的な姿や、彼らを守ろうとするアシーの姿にこそ、この物語の真の意味が込められている。

インドネシア	1998年	83分	11/29
--------	-------	-----	-------

監督:ガリン・ヌグロホ
 出演:クリスティン・ハキム、ヘル、スグン、カンチル 他
 配給:岩波ホール
 1998年 東京国際映画祭審査員特別賞/アジア太平洋国際映画祭最優秀作品賞・最優秀主演女優賞
 第51回カンヌ国際映画祭「ある視点」正式出品

特別上映ドキュメンタリービデオ(無料上映)

「映画に出たストリートチルドレン」

「枕の上の葉」に出演したストリートチルドレン3人の姿を、撮影の進行状況に合わせてとれたドキュメンタリー。これを見ると映画の中の3人の姿が、ほぼ実生活のままであることを痛感する。ただ、実生活のままではあるが、そこには笑顔と生命力が満ちあふれており、彼らに対して安易な同情を寄せることはできない。インドネシアの女優クリスティン・ハキムの素顔も映し出され、彼女に対して物おじないヘル・スグン・カンチルの姿は、独特のすがすがしさも感じさせる。

日本	1997年	48分
----	-------	-----

監督:新藤 朝子
 制作:フジテレビ、グループ現代
 1998年 ATP(全国テレビ番組制作連盟)賞新人賞

特別企画 講演会&対談「アジア映画と私」

開催日時 平成13年11月6日(火) 19:00~21:00
 開催場所 岐阜市文化センター 3階 展示室
 入場方法 ①電話またはFAXにて岐阜市文化センター(TEL058-262-6200 FAX058-262-6229)に申込み
 ②当日、平成13年度「アジア映画のタベ」の入場券(もぎり前もぎり後どちらでも可)を持って会場受付へ

講師プロフィール

佐藤 忠男
 映画評論家。日本映画学校校長、アジアフォーカス・福岡映画祭ディレクターを務める。「日本映画思想史」、「アジア映画」など著作多数。中日新聞夕刊「びっく日本映画史」の原作者でもある。

石坂 健治
 国際交流基金アジアセンター・フィルムコーディネーター。日本ドキュメンタリー映画史の研究者としてスタートし、アジア映画の紹介と批評にたずさわり、明治学院大学や千葉大学でアジア映画を講じる。

特別企画 ペマ・ギャルポ氏による講演「チベット文化あれこれ」

開催日時 平成13年12月12日(水)18:30~(「ザ・カップ夢のアンテナ」上映に先立って)
 開催場所 岐阜市民会館 大ホール
 入場対象者 「ザ・カップ夢のアンテナ」入場者

講師プロフィール

ペマ・ギャルポ
 PEMA GYALPO
 岐阜女子大学教授・チベット文化研究所所長。1953年チベットのカム地方ニヤロン生まれ。1965年来日し、1973年にチベット文化研究会設立、事務局長に就任する。亜細亜大学卒業後、1977年チベット文化研究所所長に就任し、1991年に岐阜女子大学客員助教授、1996年から岐阜女子大学教授となる。大阪讀賣テレビの「WAKE-UP」(毎週土曜日朝)に準レギュラーとして出演するなど各方面で活躍中。
 趣味 読書、作文、アジア地域の文化研究、風呂敷とふんどしの文化研究
 出版 「チベットあれこれ」チベット文化研究所(編著)
 「お陰様イズムの国際関係」 東洋堂企画出版(著) など多数

ザ・カップ 夢のアンテナ

ワールドカップなお年頃。
 本物の僧院で撮影し、配役をはじめ撮影日やフィルムを選択、カメラの位置に至るまで全て預言者・ヨガ行者・占い師らに相談して決められたという驚くべき映画。にもかかわらず、ユーモアとエネルギーに満ちており、主人公たちを観ていると思わず頬がゆるんでしまうほど微笑ましい。少年僧のウケンとロドは、ヒマラヤの僧院で厳しくも楽しい修行の日々を送っている。しかし、最近はあることに気もそぞろで修行に身が入らず、先生たちも頭を痛めている。そう、彼らはサッカーのワールドカップに夢中なのである。お経の最中にも「ロナウドが…」、ご飯を食べても「フランスが…」、といった始末。ところが夜中にこっそり僧院を抜け出してワールドカップのテレビ中継を見に行ったことが先生に見つかり、監視が厳しくなる。決勝戦はすぐそこ。一年一度の大舞台を見るためには夢のアンテナ、バラボランアンテナが必要だ!日本のサッカー少年にもぜひ見てもらいたい、友情と躍動感あふれる物語。

ブータン・オーストラリア共同製作	1999年	93分
------------------	-------	-----

監督・脚本:ケン・ツェノルブ
 出演:ジャムヤン・ロウウ、ネテン・チョックリン 他
 配給:パンドラ
 推薦:(財)日本サッカー協会
 後援:岐阜地区サッカー協会
 2000年 サンダンス国際映画祭・香港国際映画祭他正式出品
 1999年 トロント国際映画祭観客賞
 1999年 カンヌ国際映画祭・モントリオール世界映画祭・プサン国際映画祭正式出品

	12/12
--	-------

岐阜市民会館 大ホール

